

治水の神様 禹王(文命)

禹文命のはなし②

◆治水工事に全力を尽くした禹王(禹文命)

「書経」「史記」などの中国の古い歴史書によると、禹文命は、時の王に命じられ、父鯀が失敗して果たせなかった黄河の治水工事に取り組みます。彼のやり方は徹底した測量をもとに、高いところから低いところへと流れる水の性質を考え、放水路を多く用いたことです。彼は13年もの間、妻や子を家に残したまま工事に全力を注ぎ成功します。

禹王碑全国所在地

- ①大禹皇帝碑/片品川
- ②禹王碑/浮川
- ③文命碑/酒匂川
- ④富士水碑/富士川
- ⑤夏禹王廟/鴨川
- ⑥淀川改修紀功碑
- ⑦小禹廟/大和川
- ⑧大禹謨/香東川
- ⑨大禹謨/太田川
- ⑩禹稷合祀の壇/白杵川



夏大禹聖王碑/淀川

こうした禹王に関する歴史・伝承や、各地に祀られている石碑の研究が、それぞれの地で行われています(文) 足柄の歴史再発見クラブ

江戸期と明治期に建てられたと思われるものが多く、大正期昭和期に建てられたのもひとつあります。

そして皇帝の地位を譲られた後も、人民のことを第一に考える政治を行ったといわれています。

◆禹王ゆかりの石碑

大口、岩流瀬の文命宮のほかにも、日本のあちこちで人々があばれ川とたたかった地に、禹王ゆかりの石碑などがあることがわかってきました。

西は白杵川(大分県白杵市)香東川(香川県高松市)から東は尾瀬近くの片品川と浮川(群馬県片品村)まで、現在のところ10河川18箇所です。

禹文命の物語はどのように日本に伝えられたのでしょうか。

例えば遣唐使が中国の貴重な歴史書を持ち帰るなどの方法で日本に伝え、それを多くの人たちが勉強したというところででしょうか。有名な古事記(712年)にも「文命」の名が早くも載っています。また、吉田兼好の「徒然草」や新井白石の「折りたく柴の記」にも載っています。少なくとも明治期まで禹文命は「有名な人」だったはずですね。

明治維新後、西欧文明の流入が続いたため、それ以前の大陸との交流の歴史が次第に忘れ去られてしまったのではないのでしょうか。

禹王に関する全国各地の皆さんが一堂に集り交流を深めるため文化まつりが開催されます。

第1回 全国禹王(文命)文化まつり
日時 平成22年11月27日(土) 28日(日)
場所 開成町福祉会館

中学生対象消火栓訓練を実施しました 中家村自治会

8月29日(日)、中家村地区の中学生を対象に消火栓訓練が実施されました。当日は猛暑にもかかわらず、39名の中学生が参加し、自主防災会の防災部長や災害救助支援隊、女子消防隊の指導により、消火栓の接合練習や放水訓練などの実践的な訓練を体験しました。



この訓練は、中学生の防災意識向上を目的に実施され、訓練を通して防災意識を身につけることで、昼間大人たちが不在の時に災害が起こった場合など、いざという時に大きな戦力として対応できるよう、地域防災力の向上を目指したものです。

今後中学生たちが地域の一員として、より一層活躍されることが期待されます。



子育てワンポイント

78

Q 好き嫌いが多く食が細いので心配です。どうしたら食べるようになってくれますか。

A 食事のたびに「残さず食べなさい」と口うるさく言っていると、子どもは食への意欲がなくなってしまう。大きな病気をせず元気に育つためには、案外子どもはその子に必要な栄養を摂取しているのです。心配しすぎず、親子で楽しく食事をしましょう。

お皿には、子どもが全部食べられる量だけ盛り付けます。残さず食べた時は「きれいに食べてえらかったね」とほめてあげましょう。次に徐々に量を増やし、苦手なものも少しずつ足していきます。できるところから始めることが大切です。「できた」という達成感を味わうことで、食事の時間が楽しくなり、食に対して自信が持てるようになります。



楽しいお弁当の時間 のびのび子育てルーム

開成幼稚園

☎82-4247

のびのび子育てルーム

☎83-4198

わ たしはこの四月、開成小学校に赴任してきました。五年生を担任しています。学校が変わったことで、いろいろな違いを感じますが、明るく元気に学習や活動に取り組む子どもたちと一緒に、楽しく毎日を過ごしてきました。

そ て、日々の生活の中で、さすが五年生というところによく出会います。一学期におこなった林間学校では、班で協力し合って、自分たちで決めた林間学校のめあてを達成し、心に残る体験や学びができました。また、委員会活動への取り組みでは、どの子どもがんばっていると感じています。

開 成小学校には、10の委員会があります。それぞれの委員会は、学校内の自分たちの仕事を分担しています。この活動を通して、自分たちの学校生活を、より豊かなものにしていきます。また、よりよい人間関係を形成し、集団の一員として学校生活づくりに参画し、協力して諸問題を解決しようとする、自主的・実践的な態度を育てること

そ とをねらいとしています。具体的には、子どもたちはな活動をしているのでしょうか。

下 ツジボール大会の説明に行ってきます。「来週は低学年に、絵本を読んであげるんだ。」〇〇さん、今日昼休み、委員会あるよ。」な

生しサポート 今(11) 子どもたちは

「委員会活動と子どもたち」



開成小学校総括教諭 杉崎 保子

ま ど、委員会活動への意欲が見られる言葉をよく聞きます。

休 た、朝、廊下の掲示板に給食の献立を貼っていたり、健康観察表を配ったの回収をしたり、生き物の世話をしたり、朝会で歌をリードしたりする姿も見られます。み時間には、放送の台本書き、図書室で本の



こ 貸し出し、体育小屋の掃除、花の苗の植え替え、代表委員会のための話し合いや、集会の練習……。それぞれの児童が、自分の役割を果たし、協力して活動に取り組んでいます。このように見てみると、学校生活が、五、六年生のがんばりによって支えられ、豊かになっているということがよくわかります。子どもたちは、自分のしたことが、だれかのためになっていることや、自分の責任をしっかりと果たしたことの充実感などで、意欲を持って活動に取り組んでいるように思います。これからも子どもたちと一緒に、楽しい学校にしていきたいと思っています。